

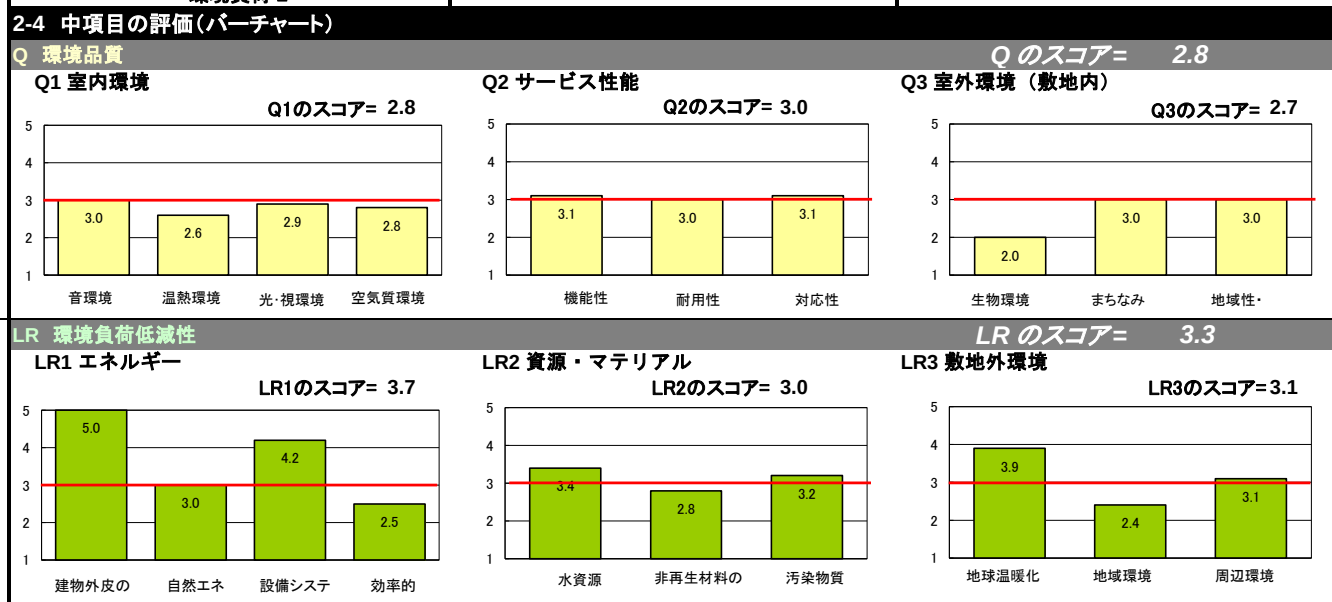
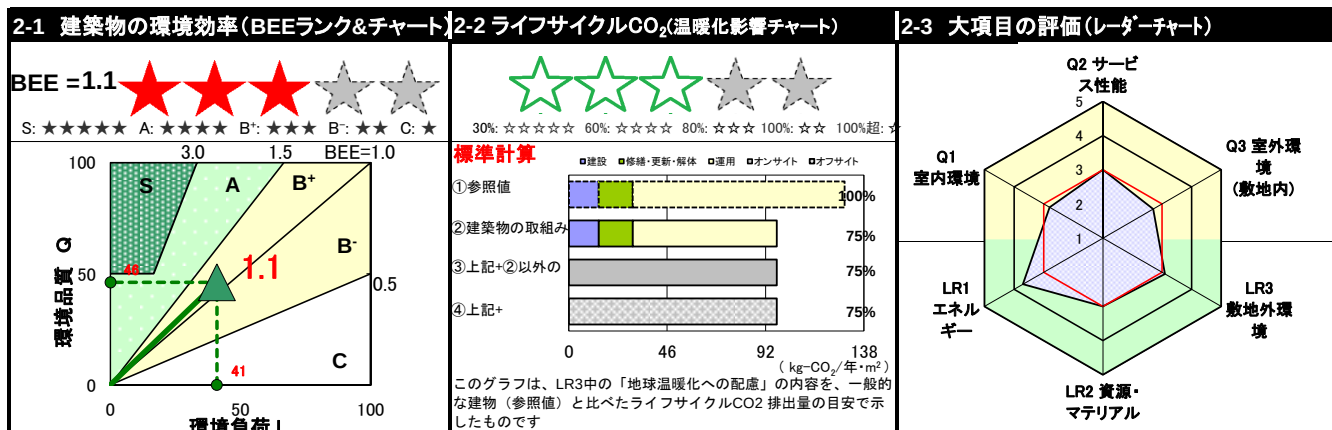
CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	東京濾器株式会社(仮称)広島新研	階数		
建設地	広島県広島市安佐北区上深川町73	構造		
用途地域	準防火地域、指定なし、近隣商業地	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	事務所、工場、	評価の段階		
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日		
敷地面積	2,724 m ²	作成者		
建築面積	806 m ²	確認日		
延床面積	2,482 m ²	確認者		



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.2		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.5	スコア = 2.3	スコア = 3.0
設計の計画段階に配慮した事項 外装材に断熱材を施すことで熱負荷を抑制。// 外壁の断熱性能確保および全熱交換機の採用により、空調消費電力が低減。・LED照明器具の採用、人感センサーによる不在時消灯により照明消費電力を低減。// 節水コマ・節水型便器・省音装置採用。躯体、仕上、設備が容易に分解可能。// 一般的な建物を上回らないライフサイクルCO₂排出率。	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 外装材、内装材ともに、耐久性の高いものを採用。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される